

なめりかわ

No.194

令和元年5月1日発行

滑川市議会

☎(076) 475-2111

E-mail:gikai@city.

namerikawa.toyama.jp

し市議会だより



3月9日(土) 土曜議会を開催しました

平成31年3月定例会一覧

○本会議(主な内容)

開会 3月1日
閉会 3月22日 } 会期22日間

1日 会期の決定

提案理由説明

補足説明

補足説明

4日 代表質問・一般質問

9日 一般質問

議案の委員会付託

22日 委員長報告・質疑・討論・採決

追加提案

提案理由説明

議員派遣

閉会中の継続審査

○委員会

4・22日 議会運営委員会

12・13・14日 予算特別委員会

15日 総務文教消防委員会

19日 産業厚生建設委員会

○議案の審議結果

予算(原案修正可決) 1件

予算(原案可決) 8件

条例(原案可決) 30件

人事(原案異議なし) 1件

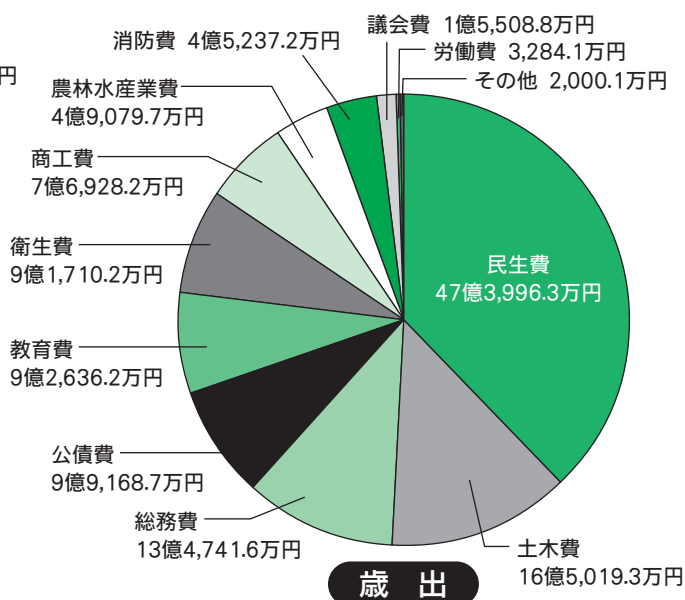
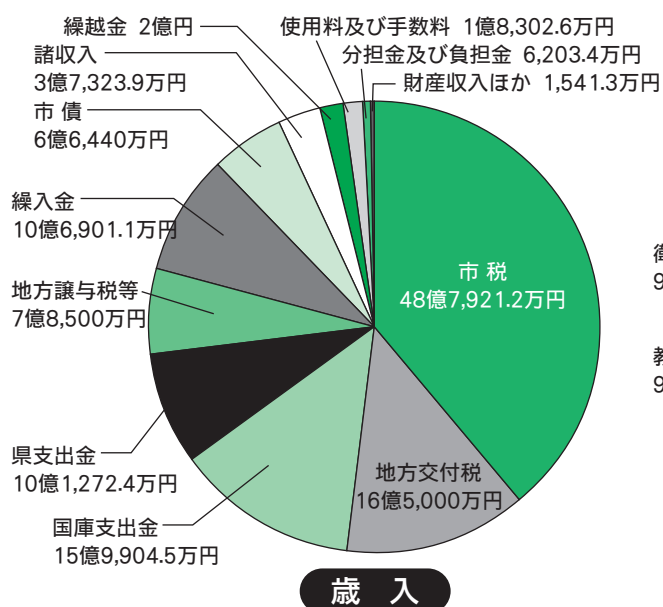
その他(原案可決) 2件

合計 42件

議会を傍聴しませんか。次回の定例会は6月です。

平成31年度 滑川市の予算は？

予算額は、一般会計・特別会計・企業会計を合わせて
233億7,936万3千円(うち、一般会計124億9,310万4千円)



平成31年度当初予算の審査を行うため、昨年に引き続き、全議員で組織する予算特別委員会を設置しました。

3日間に渡る審査を行った結果、「議案第1号 平成31年度滑川市一般会計予算」について、修正案が提出されました。修正案は、歳出第8款土木費 第4項都市計画費のうち、1目都市計画総務費の、中滑川駅前再開発事業費1千310万2千円のうち1千万円と、それに対応する歳入1千万円を削減するものであり、提案の理由としては、「中滑川駅前の再開発については、地元の理解がまだ得られていないのではないかと、もう少し時間を掛けて説明の努力をしていただきたい。」ということでした。

修正案及び「議案第1号」のうち修正案に対応する部分を除く部分については、賛成多数で可決すべきものと決定いたしました。よって、「議案第1号」については一部修正のうえ可決すべきものと決定いたしました。また、予算特別委員会として、次のとおり附帯決議をつけることとしました。

予算特別委員会を設置

平成31年度の一般会計は124億9千310万4千円で、前年度比8・8%増、国民健康保険事業や水道事業などの特別・企業会計予算の総額は108億8千625万9千円で、前年度比1・5%増となりました。一般会計、特別・企業会計を合わせた予算総額は、233億7千936万3千円で、前年度比5・3%増となっています。

附帯決議

『タラソピアについて、コンセプトの明確化ならびに今後の運営方針、改修・修繕の計画、及び集客方法等を策定し、事業計画書を早急に議会に示していただきたい。』

予算特別委員会で質疑のあった主な事業

○防災行政無線施設整備費 1億500万円

防災行政無線のデジタル化に向け、整備工事を2カ年で実施します。(平成31年度は1年目です。)

施設整備をどのように進めるのか。

31年度に同報系、翌年度に移動系の整備と考えている。同報系については、既存の34局は現状のままで、音が届かないところは出力を上げたり、スピーカーの角度を変えたりといった対応をとり、それでも届かないところは、消防分団の施設を利用して10局の増設を考えている。

○宇津木杯ソフトボール交流 大会開催費

95万円

中学生を対象に、県内外の強豪チームを参集し、交流大会を実施します。また、トップアスリートによるソフトボール教室も併せて行います。

問 県内外の強豪チームを招待することだが、あまりにレベルが違いすぎると競技力の向上に繋がらないのではないか。

答（上田市長）滑川はかつてソフトボールが強かった。宇津木先生に指導していただくたびに、強くなってきたと思う。競技の底上げ、チャンピオンを目指すチームになることを期待したい。

○厚生連滑川病院運営補助事業費

5千万円

○医療機器設置助成事業費

1千万円

市内唯一の公的医療機関と質の高い医療体制の維持・充実を図るために厚生連滑川病院へ助成します。また、導入された磁気共鳴断層撮影装置に対しても導入費の一部を助成します。

問 今後、補助金が拡充する傾向にあるのか。

答 医療機器については3年間の補助を予定している。救急医療については特別交付税で算定されるが、この部分の拡充はな

いと考えている。産科については準公立病院という位置付けであるが、開設者の努力が必要な点もあり、拡充は考えていない。

○子ども未来サポートセンター 運営費

540万円

切れ目ない子ども・子育て支援推進体制として、健康センター及び子ども課を相談拠点とし、母子保健分野と子育て支援分野との一体的な支援を実施します。

問 窓口をひとつにして、出産から子育てまでの相談窓口を設置することだが、子ども課所管分と市民課所管分があり、非常にわかりにくいと思うが、どうか。

答（上田市長）新しく始まるものだが、関係課で連携し、十分に練った案である。市の組織全力を挙げて子どもを守っていくという体制、ということでのこのような形をとったので、ご理解いただきたい。

○地下水保全対策費

156万円

市内の地下水の保全を図るため地下水の水位観測等の調査を実施するほか、地下水保全に関わる協議会に加盟します。

問 地下水の調査を県立大に依頼することだが、何地点行う予定か。

答 扇状地内の井戸水の年代測定、水質、涵養域等の調査を年間通じて実施する予定としている。具体的にどの地下水を採取するかはこれからであるが、5箇所程度と考えている。

○ほたるいか観光施設設備充実費

1千200万円

ほたるいかミュージアム、タラソピア、その他関連施設の修繕や設備投資を行っています。

問 タラソピアの外壁面看板設置工事について、どのようなものになるのか。耐久性をもたせるものであれば考えられるが、タラソピアを前面に押し出したものにはならないか。

答 外壁がはがれている部分について、修復するための工法を検討しているところである。正面、両側面の3面を補修することとし、海をイメージした、観光につながるデザインを考えている。

○道路改良費

2億7千万円

○歩道等整備費

2千500万円

○市道舗装費

5千万円

○河川改良費

1千200万円

○浸水対策事業費

4千300万円

町内会等からの要望や改良が必要な道路等の整備を推進します。

問 道路改良については、たった要望を処理するというこ

だが、今回の予算で何割の要望が消化できると考えているか。また、残った要望を今後どのように処理していくのか。

答 単独の道路改良については約5割強である。今後は、たった要望が片付くまでは、新規では受け付けられないように考えている。

（上田市長）町内からの要望であっても、一部に反対の方がおられれば、工事が止まってしまうことがある。今年度の予算で執行残があれば、それを使って路線をカバーしていきたい。

○中滑川駅前再開発事業費

310万円

中滑川駅前周辺整備について、民間事業者へ進出誘致活動等を行います。

問 予算に対して中身がわからない。国からの補助もどうなるかわからないまま、設計に入っても良いのか。基本構想の中身をきちんと示して欲しい。

答（石川副市長）基本構想として、どのような機能をもたせるか、どのような考え方が、ということはお示したつもりである。これからのいろいろな意見を取り入れながら変更することはあるかもしれないが、今の段階で考えていることは盛り込んでいる。

3月定例会

本会議

◇3月1日に本会議を開き、まず会期を22日までの22日間と決めた後に、平成31年度一般会計予算や平成30年度一般会計補正予算をはじめとした予算及び条例等の市長提出議案39件及び報告1件が一括上程され、市長から提案理由の説明がありました。

一旦、本会議を閉じ、全体委員会を開いて担当部課長から議案の補正説明がありました。(4日も補正説明)その後、本会議を再開し、議員全員で構成する予算特別委員会の設置を決めました。

◇9日、11日は代表質問及び一般質問が行われ、10名の議員が市政一般に対する質問及び提出諸案件に対する質疑を行った後、市長提出議案を所管の各常任委員会、予算特別委員会へ付託しました。なお、予算特別委員会の委員長は浦田竹昭議員、副委員長は角川真人議員に決まりました。

◇最終日の31日には本会議を再開し、総務文教消防・産業厚生建設の各常任委員長及び予算特別委員長から、それぞれの付託議案の審査結果の報告がありました。

「議案第1号」等に対し、古沢利之議員から「新年度予算は、消費税増税が前提とされている。」等の理由から反対討論がありました。

分離採決の結果、「議案第1号」は予算特別委員会の報告による修正案が賛成多数で可決、「議案第6号」から「議案第8号」、「議案第10号」から「議案第12号」、「議案第15号」、「議案第19号」から「議案第29号」及び「議案第31号」から「議案第39号」までの27議案は賛成多数で、その他の11議案は賛成全員で各常任委員長及び予算特別委員長の報告とおり可決されました。(賛否の詳細はP13～14)

□続いて市長から人事案件として、人権擁護委員候補者として山岸均氏(小森)の推選が追加提案され、異議なしといたしました。

最後に議員派遣及び閉会中の継続審査を議決して、3月定例会を閉会としました。

総務文教消防委員会

付託された17議案について、慎重審査の結果、「議案第8号」、「議案第10号」から「議案第12号」、「議案第15号」、「議案第26号」、「議案第33号」から「議案第39号」までの13議案については、賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

「議案第13号」、「議案第14号」、「議案第17号」、「議案第18号」の4議案については、賛成全員で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

☆平成30年度滑川市一般会計補正予算について

問 歳入の第16款教育総務費寄附金300万円の寄付件数は、年間を通して1件なのか。また、歳出の第10款教育費に奨学事業基金積立金とあるが、これを原資に新年度の奨学資金に充てるのか。

答 年間通しての1件である。また、奨学事業基金積立金については、お見込みのとおりである。

問 原資の積立金が無くなった場合は、奨学資金制度はどうなるのか。

答 (伊東教育長) 予算の範囲で実施していく。

産業厚生建設委員会

付託された16議案について、慎重審査の結果、「議案第8号」、「議案第19号」から「議案第25号」、「議案第27号」から「議案第29号」、「議案第31号」及び「議案第32号」までの13議案については賛成多数で、「議案第9号」、「議案第16号」及び「議案第30号」の3議案については賛成全員で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

☆平成30年度滑川市一般会計補正予算について

問 プレミアム商品券について、低所得者、子育て世帯だけを対象とするのは不公平感があるのではないか。

答 プレミアム商品券は国の事業であり、全額国の補助でまかなっている。消費税率の引き上げに伴い、国で定められた低所得者と3歳未満の子を有する世帯に限った。

問 そもそも引き上げをしなければ良いのでは。

答 (上田市長) 国のことは国に言ってもらいたい。

問 コミュニティバス運行費について、補正の理由は何か。

答 燃料費の高騰に伴うものである。平成29年度で想定していた単価が1リットル当たり113円、平成30年4月から平成31年1月までの平均単価が1リットル当たり132円と値上がりしている。

常任委員会での審査
(主な質疑等)
各常任委員会への付託案件はP11～12をご覧ください。



☆滑川市ゲートボール場条例の一部を改正する条例の制定について

〔問〕ゲートボール場の使用料に関して、高齢者の健康増進を考えれば価格を据え置いてより利用していただく側面もあると考えるが、そのような議論はあったのか。

〔答〕内部では、そのような意見もあったが、消費税率の引き上げということで足並みをそろえた。

☆滑川市農業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例の制定について

☆滑川市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について

〔問〕上下水道は一般家庭の生活に関連するものなので、料金の改定の周知について何か考えているか。

〔答〕まずは市の広報で周知したいと考えている。

☆滑川市東福寺野自然公園条例の一部を改正する条例の制定について

〔問〕パークゴルフ場のパスポート料金は変わらないのか。

〔答〕パスポートの料金は昨年６月に８０歳以上を無料にしたこと、近隣の類似施設と比較してもバランスが取れていると判断し、併せて以前から値下げ等の要望も出ていることから今回は見送った。

☆滑川市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について

〔問〕戸建ての建物であれば、水道の閉栓の手続きを行うということとは、空き家になりうるということなので、まちづくり課と連携し、空き家バンクの紹介等の取り組みはできないか。

〔答〕まちづくり課から依頼があれば、随時情報は提供している。空き家バンクの紹介に関しては検討させていただきたい。

観光PRキャラバンin台湾 (2月18日～21日)

滑川市の観光PRのため、上田市長をはじめ、滑川市観光協会、(株)WAVE滑川、市担当職員、議会からは原議長、竹原産業厚生建設委員長、計７名で台湾へ行ってまいりました。

19日は台中市において、台中市、南投市の市職員をはじめ、現地ライオンズクラブ関係者、台中市内の旅行者など約50名の参加のもと、滑川市の概要や、ほたるい、海上観光、富山湾岸クルージング、ほたるいミュージアム、海洋深層水等をPRしました。その後、高雄市へ移動、日台交流会協会高雄事務所を表敬訪問し、観光についての意見交換を行いました。同市内の五福旅行社で観光PRを行った後、台湾ランタンフェスティバルを視察しました。

20日は、台北市へ移動、台湾観光協会を表敬訪問し、観光PRを行いました。その後、(株)JEC台湾事務所を訪問し、インバウンドに関する取

り組みについて紹介をしていただきました。また、立山黒部アルペンルートへの集客が台湾でも5本の指に入る東南旅行社、康福旅行社、山富国際旅行社へそれぞれ観光PRを行いました。

今後、海外からの観光客の集客に向け、さらなる取り組みが必要と考え、えており、当局と知恵を出し合いながら取り組みたいと思います。



日誌

30年2月8日	議会運営委員会協議会 定例議員協議会 総務文教消防委員会協議会 産業厚生建設委員会協議会 富山県市議会議長会
14日	定期総会(富山市)
18～21日	観光PRキャラバン in台湾(台湾)
19日	富山地区広域圏事務組合 議会2月定例会(立山町)
21・22日	県東部消防組合議会 提出案件説明会(魚津市)

代表質問

3月定例会では10名の議員が質問を行い、35項目について市当局の見解を求めました。

質問と答弁の主な内容は次のとおりです。

(すべての質問等詳細を記録した会議録は、6月中旬頃までに、市立図書館に配付する予定ですのでご利用ください。また、滑川市ホームページの市政情報には、議会会議録検索システムが搭載されており、※質問者の最後のQは、掲載外の質問事項です。

22日	議会運営委員会
26日	産業厚生建設委員会協議会 定例議員協議会
27日	滑川中新川地区広域情報 事務組合議会2月定例会 県東部消防組合議会
27日	2月定例会(魚津市)
3月1～22日	3月定例会
4日	全員協議会
22日	議会報編集委員会
4月8日	富山県市議会議長会 臨時総会(富山市)
9日	第94回北信越市議会 議長会定期総会
11日	議会運営委員会協議会 定例議員協議会
16日	議会報編集委員会 議会報編集委員会
18～19日	姉妹都市小諸市議会来滑

代表・一般質問での質疑応答における当局とのやりとりのうち、どの部分を掲載するかについては、各質問者が選んでいます。

代表質問



- 1 2019年度当初予算編成について
 - 2 子ども未来サポートセンターについて
 - 3 まちづくりについて
 - 4 タラソピアを存続することのことが
- (会派＝会派自民) 中川 勲 議員



代表質問



- 1 消費税増税の影響について
 - 2 防災行政無線のデジタル化について
 - 3 子どもへの虐待事件について
- (会派＝日本共産党議員団) 古沢利之 議員



Q 市民生活の向上、社会基盤の整備、産業の振興、教育文化の向上などを図るとされている、過去最大規模となった要因は何か。

A 上田市長 市民要望を第一優先に市単独の道路、河川改良事業等を大幅に増額した。10月に消費税の増額が予定されているが、公共事業を通年発注により、消費税に負けない強い市内経済を形成することを期待した。

Q 各種基金の取り崩しにより、財源の確保をしたということで、思い切った予算であるが、財政は大丈夫か。

A 上田市長 各種基金残高が減少したものの、地方債残高は平成31年度末に100億円を切る見込みとなり、そのうち、元利償還金の金額が国において措置される臨時財政対策債の残高は、約63億円であり、下がってきている。建設事業に伴って発行した地方債についても、交付税措置のあるもののみとしている。引き続き財政の健全化を基本とした財政運営に取り組む。

Q 子ども未来サポートセンターを子ども課と市民健康センターが連携して行うということだが、セン

ターの設置場所など、具体的な内容について。

A 伊東教育長 子ども課と市民健康センターに置く2つの支援拠点を中心となり、さらに関係各課、関係機関とも連携して、切れ目のない子ども・子育て支援推進体制を進めて行きたい。

Q 中滑川駅周辺整備の基本構想が発表され、地元地域の皆さんへの説明会での反応はどうか。

A 藤名建設部長 全体としては、前向きな意見や要望が多くあった。**Q** タラソピアについて、議会の提言から3年経過し、いろいろ検討されたものと思う。1カ月前存続させる方針を出されたが、存続を決めた大きな理由は何か。

A 石坂産業民生部長 タラソピアは本市の重要な観光資源である海洋深層水を利用した施設であり健康増進施設としての活用のほか、海洋深層水の特性を十分生かすための利活用研究や情報発信を行う施設であるとともに、健康増進と介護予防を目的とした健康寿命延伸都市の実現を目指すうえで本市になくしてはならない施設である。その他の質問 ・市長海外視察密着テレビ放送について

Q 政府は10月から消費税を10%に引き上げるとしている。増税になった場合、市民生活にどう影響するとみているか。

A 石川副市長 食料品等には軽減税率があるが、家庭生活に必要な備品等を購入の場合も、2%増えることになるので生活への影響は避けられないと思っている。

Q 防災無線のデジタル化に際して、現行の防災ラジオが引き続き利用できることは歓迎する。防災ラジオの利用はずっと可能なのか。

A 膳亀総務部長 防災ラジオはアナログ局の設備を一部残して運用の予定だ。国は、アナログ波をいつまで使用できるか確約はできない。国へ要望を続けていきたい。

Q デジタル波だけになっても、戸別受信は検討してもらいたい。

A 膳亀総務部長 デジタルのラジオへの対応は遅れていて、現在1台当たり3、4万円と聞いている。必要性は十分あるので、価格等を見ながら考えていきたい。

Q 移動系の設備として、車載型11局、携帯型10局が予定されている。防災訓練等で活用してきたのか。

A 膳亀総務部長 移動系について

は、現場、対策本部、避難所間のやりとりなどの活用を考えている。これまで無線を使った訓練はしていないが、今後はこれらを使いながら災害に備えたい。

Q 子どもの虐待事件が連日報道されている。市内の状況についてどう把握しているか。

A 伊東教育長 2月末現在10件の児童虐待に対応している。身体的虐待が3件、心理的虐待が2件、ネグレクト、いわゆる養育の怠慢等が5件となっている。市の要保護児童地域対策協議会において、定期的に状況の把握、支援方法の検討を行っている。

Q 国連で採択された子どもの権利条約では、子どもの権利を守ることが定められている。子どもの権利について考える機会を増やすべきではないか。

A 伊東教育長 子どもが一人の人間として最大限に尊重されなければならないとして、子どもの権利条約では子どもの権利について規定されている。将来を担う子どもたちが健やかに育つよう、法務局、人権擁護委員とも連携を図って、子どもの人権啓発に努めたい。その他の質問 ・市民の安全確保のために

一般質問



1 予算執行の在り方と
購入物の性能について
2 放課後児童育成クラブについて

開田 晃江 議員



Q 平成30年度予算で、情報教育設備充実費が盛りこまれているが、まだ執行されていない。いつ学校に届けられるのか。

A 石倉学務課長 3月に納入する契約をしている。

Q なぜこんなに遅れるのか。求める性能と金額が合わなかったのか、なぜ市販されている商品在现场、学校に届けてあげられないのか。一年間がもったいない。

A 石倉学務課長 当初は更新時期を9月と考えていたが、学校の教育研究会があり、学期途中での運用開始を避けて欲しいとの要望もあり、3学期になった。また、このタブレットの性能については、既製品なので、コンピューターとしての機能は有している。

Q 予算の執行状況について、市長はどのように報告を受けているか。

A 上田市長 予算執行については、報告を受けていない。しかしもう一つ欲を言えば、全部の生徒に公平にタブレットを配置しなければならぬと思う。教育は全てに優先するという主義なので、現場から報告があればすぐ対応させるよう、配慮したい。

Q 児童保育の利用料の設定は市が行っているか。市民は利用料は市に納付していると思っている。どのような仕組みか。

A 落合子ども課長 滑川市の方針で、受託者が金額を定める。各クラブで定めた利用料を利用者が直接クラブに支払う、各クラブは市から払われる委託料と利用料でクラブを運営し、事業を実施する仕組みになっている。

Q 1日でも20日でも利用料は一律か。原則、祖父母のおられる人は利用できないが、どうしても都合の悪い日のために、緊急対策として、5日程度日割り計算ができるシステムや、回数券を考えてはどうか。

A 落合子ども課長 利用日数に係なく一律の金額にしている。利用日数の少ない家庭や、緊急的な利用に対しては、料金を日割りとする方策は利点があると考えている。しかし利用料の管理が煩雑になることやクラブの負担が過多となることも懸念される。一時的や緊急的な利用に対する利用料の設定については近隣市町村の状況を把握しながら調査研究していきたい。

一般質問



人口増加に向けて

青山 幸生 議員



Q 滑川市ひと・まち・産業創生総合戦略は、平成31年度が計画期間の最終年度である。これまでの取り組みを伺う。

A 岡野企画政策課長 今年度は79の具体的施策に取り組んでいるところであり、人口減少の課題についての取り組みでは、第2子以降の保育料の無償化や中学3年生までの医療費助成など子育てに係る経済的負担の軽減、児童館などの子育て関連施設や学校施設の充実、理数教育の充実など、若い世代が子育てに希望と安心が持てるまちづくりに取り組んでいる。合計特殊出生率の実績値は1・63に上昇している。

Q 厚生連滑川病院産科運営補助拡充の具体的な使い道は何か。

A 藤田市民課長 平成29年度における厚生連滑川病院の産科の赤字は7千万円を超えている。このことから、市内唯一の産科を維持し、市民が安心して子どもを産むことができる環境を確保するために新たに補助するものであり、補助対象は産科の医療に要する経費から診療収益等の収入を除いた額を考えている。

Q 医師や看護師の雇用に投資してはどうか。

A 藤田市民課長 費用の3分の2相当が給与費だ。内訳は医師、助産師、看護師の給料であり、さらに厚くという要望についてはなかなか難しい。

Q 幼児教育無償化について指針が出た。改めて、本市第2子、第3子保育料完全無料化の影響差額は。

A 落合子ども課長 10月から国の幼児教育無償化が始まることにより、第2子以降の保育料等の完全無償化に係る本市の実際の来年度負担額は約9千万円と見込んでいる。差額は約8千万円で、市の負担額が軽減すると考えている。

Q 工業振興補助金において「新たに認定を受けた研究施設を整備した企業に交付される新成長産業研究施設立地交付金について」の詳細は。

A 長崎商工水産課主幹 補助の対象になったものは、大島地内にあつる日本カーバイド工業株式会社の新研究開発センターであり、対象投資額の10%を交付する。

一般質問



1 中滑川駅周辺整備基本構想について
2 財政について

大浦 豊 貴 議員



Q 2020年度に造成、建設工事を計画している事業において総事業費の見込みを立てていないのか。

A 藤名建設部長 構想段階においては、金額の想定や積み上げは行っていない。今後、具体化していく中で事業費の積算をしていく。

Q 中滑川駅周辺整備特別検討委員会協議会の中で、先に金額があるという自由な発想が出てくる金額の積み上げはしなかったと発言されたが、この中の自由な発想とは何か。

A 藤名建設部長 金額に縛られない奇抜な発想ということである。

Q 限られた財源をどう効率的に使い、進めていくことが当局の考えではないのか。今の答えは反していないか。この事業は別物なのか、それとも建設部分は別なのか。

A 藤名建設部長 それぞれの事業のいろんな案件がある中でいろいろな手法があると思う。今回はそういう手法を選んだ。

Q 協議会の中で、財源についても、国、県の交付金や補助金など有利な手法を模索し、国交省の都市防災総合推進事業の採択を目指す。省庁問わず複数の交付金、補助金を検討すると発言されたが、財源

確保できなかった場合でも、不足分を補填し、事業開始するのか、または計画を再構築するのか。

A 藤名建設部長 補助金を確保できよう努力したいと考えている。

Q 本来は総事業費の数字を出してそれに対しての何%確保を目指すというところが計画だと考える。この考えは構想の中に入れるべき計画ではないか。

A 藤名建設部長 現時点においては、仮に補助金を確保できない場合は、仮に補助金を確保できない場合のことは考えていない。確保できるように努力するだけである。

Q 平成31年度歳入において、地方交付税、前年度比10・8%減を各種基金の取り崩しにより財源確保されたが、将来的な基金残高の推移は減少していくと見込んでいないが、不足分調整額として計画的財政運営か。

A 石川財政課長 財政調整基金の残高については、平成31年度末には15億4千万円余りとなり、健全な財政に関する条例第9条に掲げる標準財政規模の18%、14億円程度は下回らないところである。

その他質問

・東福寺野自然公園研修センターについて

一般質問



1 観光振興について
2 消費税率の引き上げにかかる条例改正について
3 子どもたちの安全安心について

竹原 正 人 議員



Q 先日訪問した台湾の観光PRキヤラバンについて、今回の目的の達成度の検証と、今後の課題、そしてどう観光客の誘致につなげていくのか。

A 網谷観光課長 近年、台湾から毎年10万人以上の観光客が富山を訪れており、その旅行コースの一部に本市の観光資源が組み込まれるよう、トップセールスを行い、現地の旅行会社等へPRすること

を目的としており、十分その目的を達成したものと考えている。今後の課題としては、多くの日本の自治体等が観光PRを行っている現状の中、目にとまる、選ばれる観光地となるよう、継続した情報収集や多彩なPR活動、現地旅行会社との連携・協力体制の構築、言葉

の壁への対応が必要と考える。

Q 今年の7月26日から29日の4日間のスケジュールで、現地では台湾美食展が開催される。滑川市として市内旅館組合、飲食店組合の代表者等にも同行していただき、ホテルイカのPRを行ってはどうか。

A 上田市長 今後どのような方向で進めていくか、具体的につなげ

たいと思うし、この美食展にはぜひ参加すべきだと思っている。

Q 今年の10月に消費税率の引き上げが予定されているが、本市において、今定例会で上程された条例改正について、適正と考えているか。

A 膳鬼総務部長 本年10月からの消費税率の引き上げに伴い、各施設の利用料について、2%の引き上げ分を反映させるものであり、適正であると考えている。

Q 昨年の夏に実施した通学路の点検後、危険箇所に対する対応について進捗状況は。

A 石倉学務課長 平成30年8月に実施した通学路の合同点検の結果として、28力所の要対策箇所を挙げ、公表している。28力所のうち10力所について対策を実施し、2力所については、今後対策を実施する。残りの16力所については、引き続き関係課と連携し、検討している。今後も、各関係機関と連携し、通学路の安全確保に注力していきたい。

A 上田市長 東部小学校の近辺の事故が多い。大変子どもたちが危ないというので早急にかかりたい。

一般質問



- 1 タラソピアの活用について
- 2 空き家空き地の活用について
- 3 なめりかわ昭和今昔写真館について

角川 真人 議員



Q 今回の予算案の中にタラソピアの外壁面看板設置工事が上げられている。看板の設置とはどのくらいのものか。

A 網谷観光課長 工事の内容は、塗装を剥がして塗り直すのは費用が掛かるため、外壁の上からアルミ複合板等の資材を打ち付ける方法で整備したいと考えている。

Q 16歳未満はタラソピアを利用できないことになっているが、その理由は何か。深層水の成分による身体的な問題か。

A 網谷観光課長 癒しとリラクゼーションをコンセプトとしているため、オープン時に16歳未満の利用を制限した。現在はキッズデイを設け、親同伴の小中学生も利用できるようにしており、子どもの健康に配慮したものではない。

Q もう16歳未満の禁止は要らないのではないか。ふだんから若い元気な声が聞こえる方が、お年寄りも運動に張り合いが出ていいのではないかと思うがどうか。

A 網谷観光課長 そういう意見もあるが、リラクゼーションの中で運動したいという意見もある。意見を勘案しながら取り組みたい。

Q 空き家の所有者が、市外の方だった場合の取り組みはどうか。

A 石井まこと(づ)り課主幹 所有者が近隣市町村に居住していれば、直接訪問して対応を行っているが、県外など遠方の場合には、主に郵便で書面を送付し対応について依頼している。その後必要に応じて電話等で交渉、協議を行っている。

Q 市制60周年記念で発行されたなめりかわ昭和今昔写真館だが、何冊作られていたのか。希望者が多いので、改めて出してはどうか。

A 地崎生涯学習課長 図録は500冊印刷された。再版を求める声が寄せられ、図書館で貸し出ししながら昨年9月より写真パネルの一部を図書館催事室で展示している。今後、周年事業等の時期やタイミングを見て発行を検討したい。

Q 平成も改元される。平成版を作ってはどうか。

A 地崎生涯学習課長 平成を振り返るタイミングを見て、展覧会の開催等を検討したい。

Q 展覧会に行けない方のために手に取ることができる写真集を。

A 地崎生涯学習課長 展覧会にあわせて、図録印刷も検討したい。

一般質問



- 1 東福寺野自然公園研修センターについて
- 2 中滑川駅周辺地区整備について
- 3 地区コミュニティセンターの利用について
- 4 海外視察による不適切発言について

浦田 竹昭 議員



Q 東福寺野自然公園の公共施設等総合管理計画に基づく、管理運営方針の検討結果について問う。

A 地崎生涯学習課長 研修センターは、耐震対策が必要で、老朽化も進み、修繕費がかさみ、建てかえが適当な状況にあり、周辺施設の管理棟等の統合、配置の見直し、施設総量の適正化を図る。

Q 中滑川駅周辺地区整備の調査・設計、並びに基本計画の策定は、整備基本構想に基づいて、策定・実施されるのかについて問う。

A 石井まこと(づ)り課主幹 近隣住民、中高生、商工会青年部、議会等からの、ご提案を踏まえての基本構想であり、当然これに基づいて設計等を進めていく。

Q 説明会での周辺地域住民との質疑応答の中で、どのような意見や要望があったのかについて問う。

A 石井まこと(づ)り課主幹 それぞれ賛否両論があったと思う。

Q 議論・討論の場である協議会を設置され、更なる基本構想の見直しについて問う。

A 石井まこと(づ)り課主幹 独自の組織を設置する予定はなく、基本構想に基づいて進めていく。

Q 政党の会議実施に対し、地区公民館利用を不許可の行政処分にした理由について問う。

A 地崎生涯学習課長 特定の候補者を支持するとの誤解を招く恐れがあるため、使用を控えるよう各地区公民館に通知している。

Q 公民館の利用に関して、文部科学省の事務連絡の解釈について問う。

A 地崎生涯学習課長 今後、文部科学省や県の指導を仰ぎつつ、地域の実情に合わせて対応をしていきたいと考えている。

Q 市長の海外視察による不適切発言・問題発言に対し、市への苦情・意見の実態、内容について問う。

A 上田市長 受けとめた方の認識であり、問題発言を出したわけでもなく、不適切発言をしたわけでもなく、番組をつくったフジテレビの構成に問題があると思っている。

Q 不適切発言、問題発言に対する市民への説明の機会、謝罪の機会について問う。

A 上田市長 フジテレビが私と滑川市民に詫びてもらいたい。私に非はどこにありますか。

一般質問



1 観光について
2 産業について

岩城 晶巳 議員



Q ほとたるいか海上観光遊覧船の予約が好調であると聞く。外国からの予約は来ているのか。

A 網谷観光課長 今年1月中旬から、ほとたるいか海上観光のインターネット予約を初めて実施した。3月1日から電話予約を開始し、予約人数は1千900人を超えており、最大乗船3千人に対して、約63%の予約率となっている。外国人乗船客は、約150人で、主な国としてアメリカ、シンガポール、オーストラリア、ロシア、ニュージーランドなど予約が入っている。

Q 予約状況から見れば、平日が少ない。平日の乗客率をアップするための考えを持っているか。

A 網谷観光課長 今後も、観光課ウェーブ滑川、旅館組合、観光協会が連携協力して平日への誘導など努力してまいりたい。

Q 例年の運航率を考えれば、1千900人予約を受けると、950人が乗れない。そういう方々に何か特典があるのか。

A 網谷観光課長 欠航時の対応として、ほとたるいかミュージアムにおいて無料でホタルイカの発光シヨールを見せよう。記念写真のサ

ービス、ホタルイカの桜煮を、ゆでたて、熱々で提供する。また、漁師さんからの提案で出航、欠航にかかわらず、ホタルイカ漁の水揚げ見学を実施する。欠航となった場合においても精一杯のおもてなしで対応してまいりたい。

Q 今年からクルージングで他市への乗り込みはできるのか。

A 網谷観光課長 4月以降は、水見漁港に寄港する旅行企画が可能となっているため、実施できる。

Q 早月加積地区に進出するロキテクノは来年春から操業する。滑川市の税金も投入するため、地元採用を力強く推進願いたい。

A 長崎商工水産課主幹 株式会社ロキテクノは、総工費は約30億円、従業員は80名程度で、九州工場、北陸工場からの異動と新規の採用をする予定と聞く。県の企業立地助成金は、県と市で2分の1ずつの負担になるため、市民の雇用に配慮いただくよう働きかけたい。その他の質問

- ・ 防災対策について
- ・ 教育について
- ・ 防犯について

一般質問



1 認知症対策について
2 教育について
3 児童虐待について
4 市長のテレビ発言について

尾崎 照雄 議員



Q 認知症の初期集中支援チームの存在が市民に周知徹底されているのか。

A 澤口福祉介護課長 地域包括支援センターが作成したパンフレットを平成29年3月に全戸配布した。このほか市の広報で掲載しており、市政講座においても周知を行っている。地域包括ケア推進研修会においても、介護支援専門職員や介護保険関係の事業所職員といった専門職に向けての説明などを行っており、多方面にわたって周知に努めている。

Q オレンジカフェの今後の計画は。

A 澤口福祉介護課長 高齢者の増加に伴い、認知症高齢者も増え、これにより、認知症介護に関する相談も増えることが予想されることから、開催頻度や新たなカフェの立ち上げについても検討していきたい。

Q 1校に1人を目標に、JETプログラムによるALTのさらなる任用を検討し、英語教育の充実を図るべきではないか。

A 石倉学務課長 各学校の受け入れ体制や、体制整備がまず先にあると考える。4名体制でどのような

になるかや、より効果がある活用の仕方工夫することを先に考えたい。

Q 児童虐待の対応として、政府が全市区町村に設置目標としている子ども家庭総合支援拠点を、4月からスタートする子ども未来サポートセンターにその機能をもたせていくのか。

A 落合子ども課長 平成31年度から子ども未来サポートセンターを立ち上げるが、母子健康包括支援センターの機能を市民健康センターが担い、子ども家庭総合支援拠点の機能を子ども課が担い、双方が連携協力することで、総合的な相談窓口の役割を果たしていくことを考えている。

Q 市長の海外視察におけるテレビ発言について、市長の考えを聞く。

A 上田市長 初心忘れずという言葉を頂戴した。政治はやはり謙虚性あつて何ぼのもの。停滞は後退に一致するので、これからも市民と一緒に進むことを忘れないで、市民に忠実な自分でありたい。

陳情・要望書

处理結果

・陳情(2件)

- 1 一般市民に、より開かれた優しい市議会を求める陳情 ……………全議員へ参考配布
市民オンブズ滑川 毛利 豊
- 2 上田市長の7回もの海外渡航費用返還を求める陳情 ……………全議員へ参考配布
市民オンブズ滑川 毛利 豊

・要望書(3件)

- 1 全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の主旨に基づいて、地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを国に求める意見書を提出する事を求める陳情書 ……………全議員へ参考配布
日米地位協定を見直す会 共同代表 難波 希美子
- 2 奥山等のスギ・ヒノキ放置人工林を、森林環境譲与税(仮称)で順次計画的に皆伐を進め、天然林に戻すことを求める陳情書 ……………全議員へ参考配布
一般財団法人 日本熊森協会 会長 室谷 悠子
- 3 「辺野古新基地建設が、沖縄県民にのみ過重な負担を強い、その尊厳を踏みにじるものであること」に鑑み、解決に向けた主体的な取り組みを日本国民全体に呼びかけるとともに、政府に対し、沖縄県民の民意を尊重することを求める決議」について ……………全議員へ参考配布
沖縄弁護士会 会長 天方 徹

議決結果

議案番号	議 案 内 容 等	委員会	採決結果
議案第 1 号	平成 31 年度滑川市一般会計予算	予	修正案可決
議案第 2 号	平成 31 年度滑川市国民健康保険事業特別会計予算	予	原案可決
議案第 3 号	平成 31 年度滑川市後期高齢者医療事業特別会計予算	予	原案可決
議案第 4 号	平成 31 年度滑川市介護保険事業特別会計予算	予	原案可決
議案第 5 号	平成 31 年度滑川市工業団地造成事業特別会計予算	予	原案可決
議案第 6 号	平成 31 年度滑川市水道事業会計予算	予	原案可決
議案第 7 号	平成 31 年度滑川市下水道事業会計予算	予	原案可決
議案第 8 号	平成 30 年度滑川市一般会計補正予算(第 5 号)	総産	原案可決
議案第 9 号	平成 30 年度滑川市国民健康保険事業特別会計補正予算(第 2 号)	産	原案可決
議案第 10 号	滑川市民会館条例の一部を改正する条例の制定について	総	原案可決
議案第 11 号	滑川市民交流プラザ条例の一部を改正する条例の制定について	総	原案可決
議案第 12 号	滑川市営駐車場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総	原案可決
議案第 13 号	滑川市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総	原案可決

市議会定例会の本会議の様子は、ケーブルテレビ121チャンネルで、生放送及び録画放送を実施しております。次回の市議会定例会の本会議の放送は6月に予定しておりますので、是非、ご視聴ください。また、録画放送はYouTubeでも配信しております。

議案番号	議 案 内 容 等	委員会	採決結果
議案第14号	滑川市職員の自己啓発等休業に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総	原案可決
議案第15号	行政財産の使用料に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総	原案可決
議案第16号	滑川市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	産	原案可決
議案第17号	滑川市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	総	原案可決
議案第18号	滑川市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	総	原案可決
議案第19号	滑川市ゲートボール場条例の一部を改正する条例の制定について	産	原案可決
議案第20号	滑川市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	産	原案可決
議案第21号	滑川市農業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例の制定について	産	原案可決
議案第22号	滑川市農村環境改善センター条例の一部を改正する条例の制定について	産	原案可決
議案第23号	滑川市産業研修センター条例の一部を改正する条例の制定について	産	原案可決
議案第24号	滑川市勤労身体障害者教養文化体育施設条例の一部を改正する条例の制定について	産	原案可決
議案第25号	滑川市道路占用料条例の一部を改正する条例の制定について	産	原案可決
議案第26号	滑川市法定外公共物の管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総	原案可決
議案第27号	滑川市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について	産	原案可決
議案第28号	滑川市東福寺野自然公園条例の一部を改正する条例の制定について	産	原案可決
議案第29号	滑川市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について	産	原案可決
議案第30号	滑川市水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者の資格等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	産	原案可決
議案第31号	滑川市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	産	原案可決
議案第32号	滑川市定住促進住宅条例の一部を改正する条例の制定について	産	原案可決
議案第33号	滑川市立博物館条例の一部を改正する条例の制定について	総	原案可決
議案第34号	滑川市東福寺野自然公園研修センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総	原案可決
議案第35号	滑川市総合体育センター条例の一部を改正する条例の制定について	総	原案可決
議案第36号	滑川市屋内運動場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総	原案可決
議案第37号	滑川市みのわテニス村設置条例の一部を改正する条例の制定について	総	原案可決
議案第38号	滑川市体育施設条例の一部を改正する条例の制定について	総	原案可決
議案第39号	フットボールセンター富山の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総	原案可決
議案第40号	人権擁護委員候補者の推薦について		異議なし

委員会欄は、その案件が付託された委員会を表しています。記載のない場合は、委員会に付託されていません。

※委員会…総：総務文教消防委員会、産：産業厚生建設委員会、予：予算特別委員会

贊否一覽表

議 案	議員名	会 派 自 民				共 産 党 議 員 団		無 会 派						
		原 明	岩 城 晶 巳	中 川 勲	高 橋 久 光	角 川 真 人	古 沢 利 之	大 浦 豊 貴	脇 坂 章 夫	青 山 幸 生	竹 原 正 人	尾 崎 照 雄	浦 田 竹 昭	開 田 晃 江
議案第 1 号		／	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○
平成31年度滑川市一般会計予算														
議案第 6 号		／	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○
平成31年度滑川市水道事業会計予算														
議案第 7 号		／	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○
平成31年度滑川市下水道事業会計予算														
議案第 8 号		／	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度滑川市一般会計補正予算（第 5 号）														
議案第10号		／	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○
滑川市民会館条例の一部を改正する条例の制定について														
議案第11号		／	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○
滑川市民交流プラザ条例の一部を改正する条例の制定について														
議案第12号		／	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○
滑川市営駐車場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について														
議案第15号		／	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○
行政財産の使用料に関する条例の一部を改正する条例の制定について														
議案第19号		／	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○
滑川市ゲートボール場条例の一部を改正する条例の制定について														
議案第20号		／	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○
滑川市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例の制定について														
議案第21号		／	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○
滑川市農業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例の制定について														
議案第22号		／	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○
滑川市農村環境改善センター条例の一部を改正する条例の制定について														
議案第23号		／	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○
滑川市産業研修センター条例の一部を改正する条例の制定について														
議案第24号		／	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○
滑川市勤労身体障害者教養文化体育施設条例の一部を改正する条例の制定について														
議案第25号		／	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○
滑川市道路占用料条例の一部を改正する条例の制定について														
議案第26号		／	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○
滑川市法定外公共物の管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について														

議案 議員名 会派	会派自民				共産党 議員団		無会派						
	原明	岩城晶巳	中川勲	高橋久光	角川真人	古沢利之	大浦豊貴	脇坂章夫	青山幸生	竹原正人	尾崎照雄	浦田竹昭	開田晃江
議案第27号	/	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○
滑川市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について													
議案第28号	/	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○
滑川市東福寺野自然公園条例の一部を改正する条例の制定について													
議案第29号	/	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○
滑川市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について													
議案第31号	/	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○
滑川市下水道条例の一部を改正する条例の制定について													
議案第32号	/	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○
滑川市定住促進住宅条例の一部を改正する条例の制定について													
議案第33号	/	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○
滑川市立博物館条例の一部を改正する条例の制定について													
議案第34号	/	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○
滑川市東福寺野自然公園研修センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について													
議案第35号	/	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○
滑川市総合体育センター条例の一部を改正する条例の制定について													
議案第36号	/	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○
滑川市屋内運動場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について													
議案第37号	/	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○
滑川市みのわテニス村設置条例の一部を改正する条例の制定について													
議案第38号	/	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○
滑川市体育施設条例の一部を改正する条例の制定について													
議案第39号	/	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○
フットボールセンター富山の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について													

※賛成者は○、反対者は●、退席者は退としています。※議長は採決に加わらないため「/」としています。
全員賛成以外の議案についてのみ掲載しています。

議会報編集委員会から

「市議会だより」について、皆さんのご意見をお寄せください。市議会の本会議は、ケーブルテレビで放送しておりますが、議場で直接、傍聴してみませんか。詳しくは、事務局までご連絡ください。

電話 47512111
(内線371)

【議会報編集委員】
角川真人委員長
岩城晶巳副委員長
竹原正人委員
尾崎照雄委員
開田晃江委員

6月定例会が下記の日程で開催されます		
日	時間	摘要
6月10日(月)	10時	会期の決定、提案理由説明、補足説明
17日(月)	10時	代表、一般質問
18日(火)	10時	一般質問
19日(水)	10時	総務文教消防委員会
20日(木)	10時	産業厚生建設委員会
24日(月)	11時	委員長報告、質疑、討論、採決